

2022 年度 第3回一般社団法人日本箱庭療法学会 オンライン研修会のお知らせ

主催：一般社団法人日本箱庭療法学会

日 時： 2022 年 12 月 11 日（日）13：00～17：00
会 場： オンライン（ZOOM）

ご挨拶

何も気にせずに対面で臨床や研修会をしていた日々がなかなか戻って参りませんが、皆さま、いかがお過ごしでしょうか。さまざまに創意工夫をなさりつつ、心理臨床の灯火を守るご努力を続けておられることと思います。

今年度も現在のところ全国研修会はオンラインを併用しつつ開催する予定ですが、箱庭制作実習を基本とする地区研修会は、もう少し状況を見ながらの再開となります。このような事態を踏まえまして、まずは昨年度と同様にオンラインでの研修会の開催を計画いたしました。

今年度は、4名の心理療法家の先生に研修会の講師をお願いいたしました。それぞれの先生に、今、関心をもっておられるテーマについてお話いただき、その後、じっくりと事例の検討をするという4回の連続シリーズになります。

この4回のシリーズは以下の通りです。

- 第1回：2022年5月22日（日）13時～17時 講師：名取 琢自（京都文教大学 臨床心理学科）
- 第2回：2022年9月25日（日）13時～17時 講師：山口 素子（山口分析プラクシス）
- 第3回：2022年12月11日（日）13時～17時 講師：豊田 園子（豊田分析プラクシス）
- 第4回：2023年3月19日（日）13時～17時 講師：桑原 知子（放送大学）

今回は上記のうち、第3回の豊田園子先生のオンライン研修会の参加者を募集します。

臨床心理士資格更新のポイントにつきましては、2回のご出席で1通、全4回のご出席で2通の研修証明書の発行を予定しておりますので、ご了承ください。

皆さまのご参加を、心よりお待ちしております。

2022年10月吉日

一般社団法人日本箱庭療法学会 研修委員長 岩宮 恵子

<開催要領>

1. 定 員：100名

2. 参加資格：心理臨床の事例に関して守秘義務を負いうる、以下の条件のいずれかを満たす方とします。

- ①一般社団法人日本箱庭療法学会会員
- ②箱庭療法を導入・または導入を検討中の児童相談所・児童養護施設等の心理職に従事されている方
- ③臨床心理学およびその関連領域で心理臨床の実践的な仕事に従事されている方
- ④心理臨床を専攻する大学院生

3. 参加費：学会員：3,000円 非会員：6,000円 大学院生（非会員）：4,000円

4. 研修ポイント

本オンライン研修会の全4回中2回に参加した方には、日本臨床心理士資格認定協会「臨床心理士教育・研修規定別項」第2条(3)「本協会が認める関連学会での諸活動への参加」の通り、受講者には2ポイント、事例発表者には4ポイントが付与されます。2回参加後に、希望者の方には研修証明書を発行させていただきます。

5. 研修内容

◆12：40～

Zoom 開室 ※余裕を持って早目の入室をお願いいたします。

◆13：00～14：30

講 演：「手を使うことと箱庭療法」

講 師：豊田園子（豊田分析プラクシス）

箱庭を作ったことがある人ならば、なぜか思いがけないフィギュアに手が伸びて置きたくなるということを経験したことがあるだろう。最初はこういうものを作ろうと設計図を頭に描いていても、出来上がったものがずいぶん思っていたのとは違っていたということもあるだろう。その思いがけなさこそが、箱庭を作ることが心理療法となる所以である。頭では捉えられない無意識にあるものが、手を使うことで真に納得できる表象を可能にする。箱庭療法にとっての手を使うことの意味から、そもそも人にとって手を使うとはどういうことなのか、さらにはこころと身体ということについても考えてみたい。

◆14：30～17：00

箱庭療法事例検討 駒井清美 「PTSD 症状を呈した小学女児の箱庭療法」

ある日、思いがけない事件の被害者となった小学女児は、一連の PTSD 症状をはじめ、様々な心身の不調を呈して不登校になった。事件の恐怖や加害者の行為に対して、人のもつ恐ろしい側面を見つつ、同時に自分の心の中に湧き上がる憎悪の感情に、自身の内面にも恐ろしい部分があることを気づき苦悩を深める。不登校という形で現実の時間を止め、箱庭の中でそれらに対峙しながら心の回復をはかる過程を報告していただき、検討を加えたい。

6. 参加・発表申し込みについて

[お申し込みはこちら>>>](#)
[\(申込フォームへ\)](#)

【参加申込】

右記の「お申し込みはこちら」または「QRコード」の申込フォームよりお申し込み下さい。申込が完了しましたら、自動返信メールが送信されます（※パソコン、スマートフォン対応）。自動返信メールが届かない場合は、一般社団法人日本箱庭療法学会事務局（training_jast@sandplay.jp）までお問い合わせ下さい。



【秘密保持に関する誓約書の提出について】

参加者の皆様に事例発表内容に関して「秘密保持に関する誓約書」の提出をお願いしております。誓約書をご提出いただけない場合は、大会・研修会への参加をお断りすることになります。また、誓約内容に違反された場合、大会参加資格の停止、研修会参加資格の停止等の措置をとらせていただきますこと、ご了承くださいませようをお願いいたします。



誓約書の提出方法は、参加申込完了後に誓約書フォームへの入力画面に移動しますので、内容をご確認いただき必要事項にご記入ください。参加申込時に提出できなかった場合は、右記の「QRコード」の入力フォームにご記入いただき提出をお願いいたします。

※ 参加申込締切：2022年11月28日（月）

・お申し込みは、原則として先着順とさせていただきます。定員に達した場合、締め切らせていただきます。

7. 参加費振込について

・自動返信メールを受領後に、以下の口座へ参加費をお振込みください。

<郵便局・ゆうちょ銀行から振り込まれる場合>

振込先： 00900-8-233788

加入者名： 一般社団法人日本箱庭療法学会研修委員会

<他金融機関から振り込まれる場合>

銀行名： ゆうちょ銀行

店番： 099

預金種目： 当座

店名： 〇九九店（ぜろきゅうきゅう店）

口座番号： 0233788

・お振込みの際は、必ず参加者ご本人のお名前でお手続きください（異なる場合は、事前にご連絡ください）。
・納入された参加費のご返金はできませんので、予めご了承ください。

※ 参加費振込締切：2022年11月30日（水）

8. 参加方法について

- ・ Zoom の利用方法については各自でご確認をお願い申し上げます。
- ・ Zoom 会場の URL 等は一斉メールにてお届けしております。
メールが受信出来ないなどの事象を避けるため、事務局アドレスの【受信許可登録】を行ってください。
- ・ 12月7日（水）までに、開催情報（Zoom 会場（URL）等）をお申し込みいただいたメールアドレスにお送りさせていただきます。
12月8日（木）までに URL が届かなかった場合は 12月9日（金）正午までにご連絡ください。
それ以降の連絡につきましては対応できませんのでご了承ください。
- ・ 申込者本人のみ、ご参加可能です。Zoom 入室の際、出席確認をいたしますので、必ずお申し込みいただいたお名前で入室してください。
- ・ Zoom 入室の際、余裕をもって入室をお願いいたします。

9. 研修会に関するお問合せ先

一般社団法人日本箱庭療法学会事務局

住所：〒541-0047 大阪府中央区淡路町 4-3-6 新元社内

E-mail：training_jast@sandplay.jp

※ 研修会についての事務局へのお問い合わせは、12月9日（金）正午までにお願いいたします。

それ以降の対応は出来かねますので、ご了承ください。